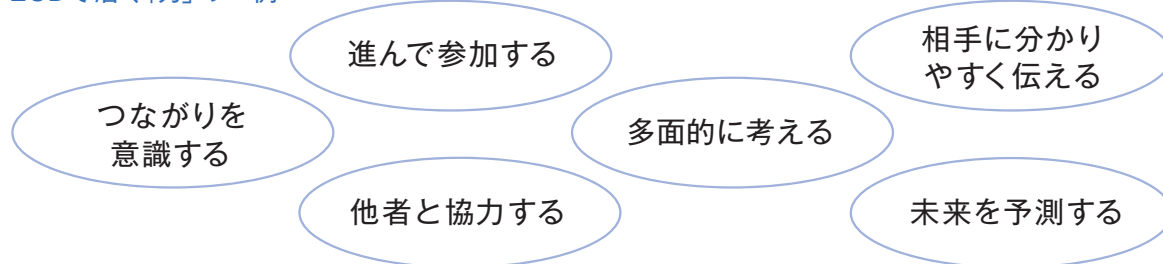


皆さんは、ESDを知っていますか？

ESDとは、Education for Sustainable Developmentの略称です。

「持続可能な開発のための教育」と訳します。分かりやすく言うと、持続可能な社会の担い手として、単に知識を得るだけでなく、問題解決に必要な「力」を磨くことを目的としています。

ESDで磨く「力」の一例



こうした力を磨くことで、日々の環境活動はより広がりのあるものとなり、未来へとつながっていきます。



町内イベントに合わせたクリーン活動の実施



子ども達と河岸整備や水辺の教室を実施



地域の保育園等を対象とした環境教室



持続可能な社会

事例提供：岡山県立矢掛高校（ユネスコスクール）

どんなに素晴らしい活動も、初めからそうであったわけではありません。

課題に「**気付き**」、解決の方法を「**考え**」、そして「**実践を繰り返す**」プロセスが大切です。

ただ、こうしたプロセスは、テレビや本で知ることはできません。同じような活動を行う人達が出会い、経験を分かち合うことで、学ぶことができると考えます。

そこで、私達が企画したのが「**ESD学びあいフォーラム**」です。国内外で活躍する先輩や仲間との分かち合いを通じ、皆さんがよりよい活動を行うための「創造力」を磨いてもらいたいと考えています。

「未来の環境を守りたい」。そういう強い志を持つ方の参加を心よりお待ちしております。